

青果用さつまいもバイオ育苗方法

育苗施設	アブラムシ等の侵入を防ぐ(苗の再汚染対策)。カンレイシャは、目の細かい#300かF1000を使用する。
土壌消毒	消毒から2週間～1ヶ月後にガス抜き(耕運作業)を行う。
基肥	1a当り 完熟堆肥 →300kg(さし苗1ヶ月前に散布する) 燐硝安加里S226→15kg(よく攪拌し、かん水をする)
	<p>20cm×20cm 1本植えとする。(1㎡当り25株) ほ場10a当り育苗床必要面積 80㎡ 1株当り2本採苗するものとして必要本数 2,100株/10a ほ場10a当り必要苗本数 4,100～3,000本 (株間30～40cm)</p> <p>さし苗(2～3節、5cm程度挿し込む) 摘芯(3節残して摘芯) 採苗</p> <p>(例) 二重ビニール 網室栽培 三重トンネル</p> <p>20 5列 120 50 120 40 120 60 100 50 540cm</p> <p>(さし苗育苗の構造及び栽植密度)</p>
温度	中二重と三重トンネルを行い、気温25～30℃、地温25℃を確保する。
かん水	さし苗の床土を握りサラサラの水分状態にならないように定期的にかん水を行う。(さし苗直後は乾燥をさせないよう気をつける。)
馴化	採苗1～2日前は外気にならす。
採苗	苗の大きさは6～8節(展開葉が7枚)長さ25～30cmがよい。苗は基部を1～2節残して切る。その後は1節残して切る。
追肥	採苗の都度、追肥を行う。①NK化成2号4kg/1a ②葉面散布(メリット青400倍)
農薬安全	病害虫の防除については、農薬安全使用基準を守って防除する。

※農薬の使用について

別紙「さつまいも登録農薬一覧表」を参考にし、さつまいも、またはかんしょに登録のある農薬を使いましょう。
 また、使用に際しては、容器包装に表示してある使用法に基づいて使用してください。